

リハビリテーションのご紹介



当施設に入所された方は、ご本人・ご家族のご希望・状態をもとに計画を立て、目標達成に向け、理学療法士や作業療法士によるリハビリを行います。

・回数

初回入所日から3か月間は最大で週5回（土日祝日を除く）個別リハビリを行います。

3ヶ月以降は原則として週2回、ご本人の状態に合わせて個別リハビリや集団リハビリを行います。

・内容

心身機能の維持・向上のための運動、トイレ動作や歩行など日常生活を送る上で必要な動作の練習を行います。また、運動だけでなく、計算、脳トレ、ぬりえなど認知機能に関する作業活動等も実施しています。その他、生活リハビリとして介護職員が中心となってフロアでの歩行訓練やトイレ動作などの日常生活動作訓練も行っています。

・機器の紹介



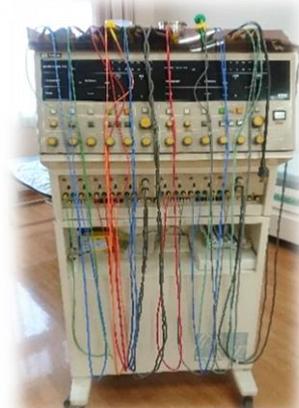
エルゴメーター

負荷量を調節して有酸素運動ができます。筋持久力の維持・向上が期待できます。



レッグプレス

立ち上がる、座る、立位保持、歩くなど日常生活動作に必要な筋力を強化できます。



低周波治療器

「鍼を刺さない鍼治療」と言われ、血行促進、鎮痛効果が期待できます。

※その他、ホットパック（温熱療法）、滑車（上肢機能運動）などもあります。

・ご利用者の声



Bさん 80代

入所して長くなりますが、リハビリを継続している事で生活レベルを維持出来ています。

肩や腰が痛くなった時、温めたり、マッサージをしてくれるので助かっています。



Aさん 90代

トイレでの立ち上がりが難しく怖かったけど、足の力もつき不安なくトイレで排泄ができるようになりました。



Cさん 90代

自宅の段差の昇り降りができず帰れなかったですが、リハビリを頑張り、お家の段差が昇れるようになりました。



Dさん 90代

・よくあるご質問



Q.リハビリってきついんじゃないの？

A.入所されてからリハビリを介入するにあたり、まずは現在どのくらいの身体能力（体力や筋力、歩行状態等）があるのかを評価します。その評価に沿って運動負荷量や運動内容等を考案し、その人にあったリハビリプログラムを作成し実施していきます。

リハビリ時も日常生活の負担にならないようにその都度ご利用者様の状態を確認しながら行なっていきますので、安心してリハビリを受けて頂けます。

また、ご希望があればリラクゼーション目的としてのマッサージも行なっています。



Q.リハビリで良くなるの？

A. リハビリテーションとは「再び適した状態になること」「本来あるべき状態への回復」などの意味を持ち、身体の運動機能の回復だけでなく、心理的・社会的な回復も意味しています。

現実的などころ全ての入所者の方々が、リハビリを行なうことで上記のような回復は難しいですが、私たちリハビリスタッフはその人の障害や程度に応じたリハビリテーションを行うことで、その人が身体的にも精神的にも満足して頂けるように取り組んでいきます。

Q.リハビリしないかも、大丈夫かな？

A.リハビリを介入するにあたって、まずご利用者お一人お一人のご意向の聴き取りを行ないます。何をしているときに楽しさを感じるか、どのようなことに興味があるのか等をお聞きした上で、当施設を生活の場として今後どのような生活がしていきたいのかを確認し、それに沿ってリハビリの立場から支援させて頂けるように取り組みたいと考えています。